

リスク管理講座

バーニャ マーケット フォーカスト

代表 水上 紀行

<http://www.banya-mktforecast.jp/>

我々は、Risk Taker

Risk Taker(リスク テーカー・リスクを取る人)

リスクは危険だが、リスクを取らないと、
儲けるチャンスもない

→リスクとうまく付き合うことは、大変大事

話の流れ

- 過去のリスクの事例
- パニックについて
- リスク回避
- リスクの早期発見、早期回避
- 注意しておきたい点
- リスク発見の近道、値動き分析
- リスクを予知する

特に身近なリスク

- オーバーナイト(O/N)リスク
- 週末リスク
- 流動性リスク
- イベント・リスク

過去のリスクの事例を見る

リーマンショック

2008年9月 AUD/JPY (週足)



2015年1月15日 スイスショック

- 2011年9月 スイス国立銀行(スイス中銀)
- EUR/CHFのスイスの上限を1.2000に設定
- 徹底介入を継続
- しかし、2015年1月15日に断念→スイス急騰

EUR/CHF 日足



過去から学ぶもの

- リスクは、いつでも、どこでも発生しうる
- 過去ほどの規模のリスクが、もう発生しないという保証は全くない
- リスクへの対応によって、被る被害に違いが出る 最悪はパニック

パニックについて

パニックの原因

油断

油断の原因

- 脇が甘い
- ポジション保有しながらも、一定の緊張感を持っていない
- 想定したことしか考えていない
- 柔軟性がない

トレーディングにおける油断

- マーケットの一日のルーティンを知らなかった
- 重要指標や要人発言の日程を気づかず
- 年間の特に会計上のスケジュールを知らなかった
- 三大マーケットの特性を知らなかった

パニックの3日間ルール

- パニックはどれぐらいで、一通り終わるのか
- 発生日 無防備のため過剰反応を起し、パニック的な相場展開
- 2日目 発生した事態に身構えてくるが、まだ不安心理は強く、不安定な状況
- 3日目 動揺から立ち直り、平静を取り戻し始める

リスク回避

初級者の場合

- リスク発生時、逃げることだけを考える
- まず考える最も大事なこと→ポジション状況
- 逃げ足が速いことが大事→損失をミニマイズ
- 損失の確定で終わる

中・上級者

- 究極的には、倍返し(ドテン)
- 死地に活路を見出す
- = 損失をプラスに転ずるチャンスがある
- たとえば、10万ドルショートを、20万ドル買って、10万ドルロングにひっくり返す

倍返しの注意点

- 1) 必ずしも、損失を取り戻し、利益に転換する保証はない。しかし、試してみる価値はある
- 2) 自分が思っていた方向感を、自分で否定することになるので、勇気が要る
- 3) 「倍返し」の決断は、早く決断することが大事

リスク遭遇後の回避には限界

- 倍返しのような、リスクに遭遇してから、リスク回避すること自体にリスクがある
- 予防医学の早期発見、早期治療と同じように、リスクの**早期発見、早期回避が重要**

リスクにさらす時間を減らす

- ポジションを持っている限りリスクは存在する
- 実際に意図してポジションをもつなら良いが、なんとなくもっていないと落ち着かない(ポジポジ病)は、リスクにさらし過ぎて危険
- リスクにさらす時間を出来るだけ縮める
→リスクヘッジ

リスクの早期発見、早期回避

【日頃】 身構えておく

- 日頃から、リスクには臆病であり、身構えておくことが大切 ある一定の緊張感を持つ
- 有事において、やるべきことの優先順位を前もって、平時につけておく
- 備えあれば憂いなし

日頃のリスク回避の七原則①

- 1.ポジションは、自分の体力に見合った大きさにとどめる
- 2.ストップロスは、遠くても構わないので必ず入れる → 命綱
- 3.上げか下げか判断がつかないときはやらない
- 4.逸る気持ちや儲け損なう恐怖から相場に飛び込まない

日頃のリスク回避の七原則②

5. 見方が実際の相場と違っていたら、**潔く現実**を認めて**手仕舞う**
6. 利食いでも損切りでもひとたび実行したら、相場に**未練を残さず休む** → 二次災害防止
7. おかしいと気になったら、**気のせい**にしない

【緊急時】 リスクに遭遇したら

1. いったんリスクに遭遇したら、躊躇せず、**大胆かつ迅速に**対応
2. まず、自分のポジションが、**アゲンスト(不利)**であれば即**刻切る**
3. 相場のスケールが大きいため、**長期のチャート**を見る
4. 大相場では、**テクニカル分析が通用しなくなることがある**ので注意
5. **買い下がり売り上がり**はかなりの**危険**が伴うので、避ける

注意しておきたい点

大勢と同じ意見ではないか

- 大勢意見＝大量の同方向のポジション存在
- パニックになった時、皆逆方向に走る
- 「人の行く裏に道あり花の山」

噂、観測記事に踊っていないか

- オーダー情報に惑わされない

今の時代、銀行から情報が洩れてくるほうがおかしい

- ・ 噂、観測記事をもとに、マーケットポジションは偏りがち

リスク発見の近道、値動き分析

値動き分析

- 値動き分析で読む

値動きからリアルタイムのポジションや
マーケットセンチメントを把握する



リスクの早期発見、早期回避

ジリ高



ジリ安



急騰



急落

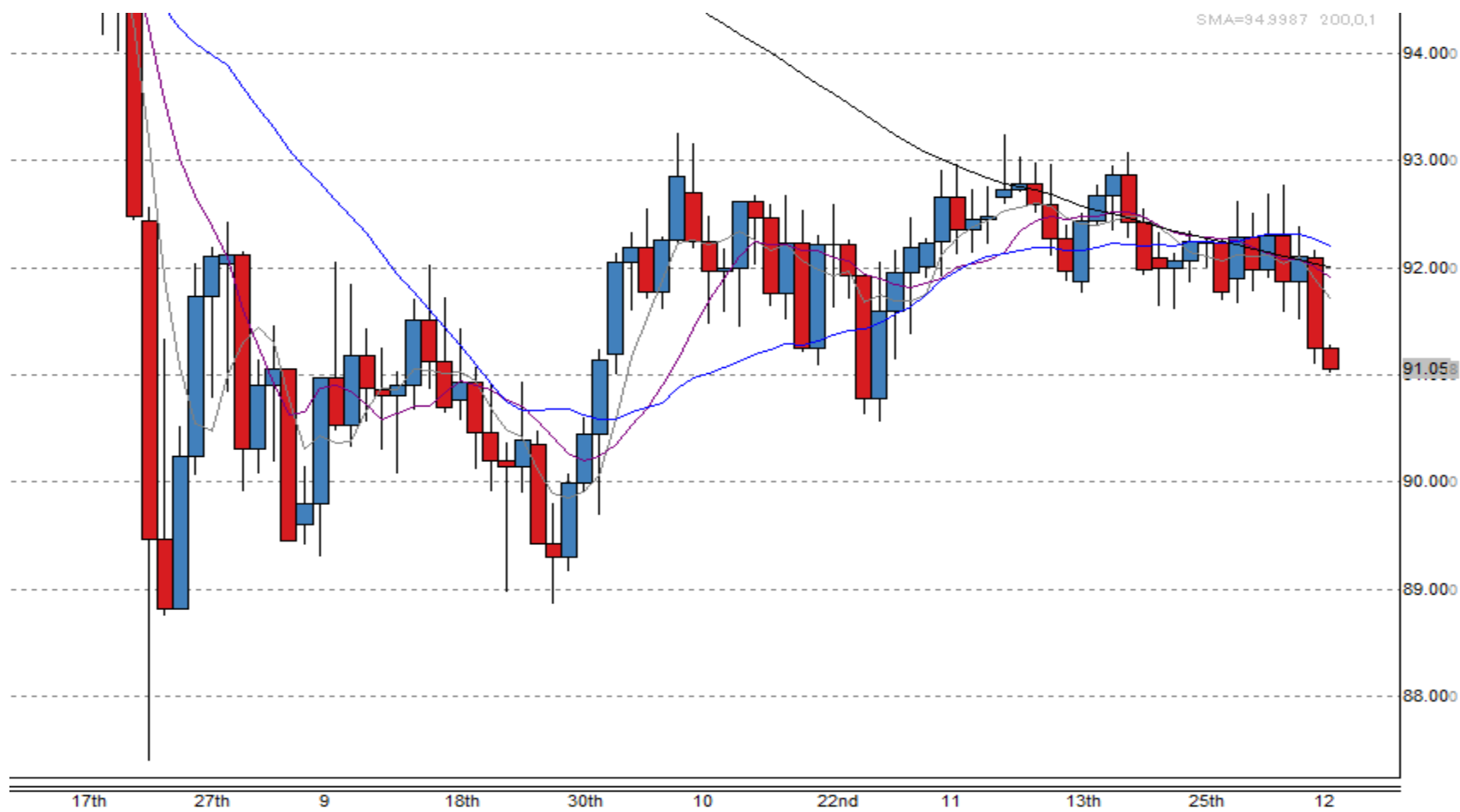


リスクを予知する

リスクを予知する

- 相場が動き出す(リスク発生)ことは、ツールによって、結構予知できる
- 複数の移動平均線の収束
- ボリンジャーバンド・ファイブの収束

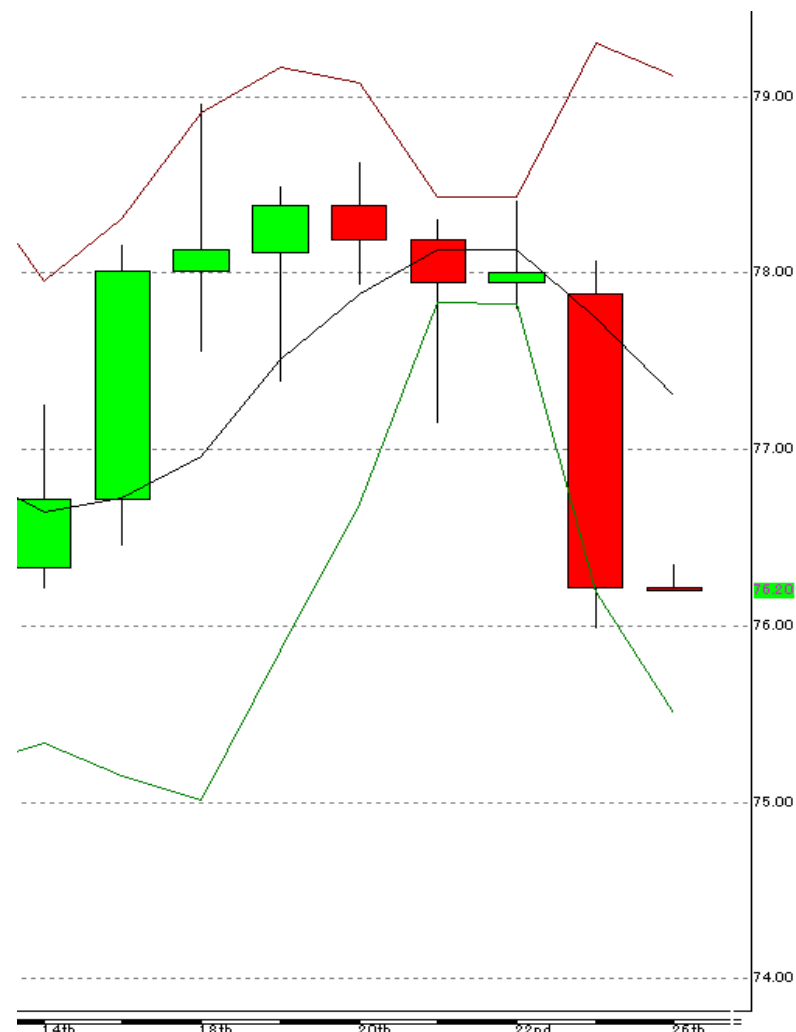
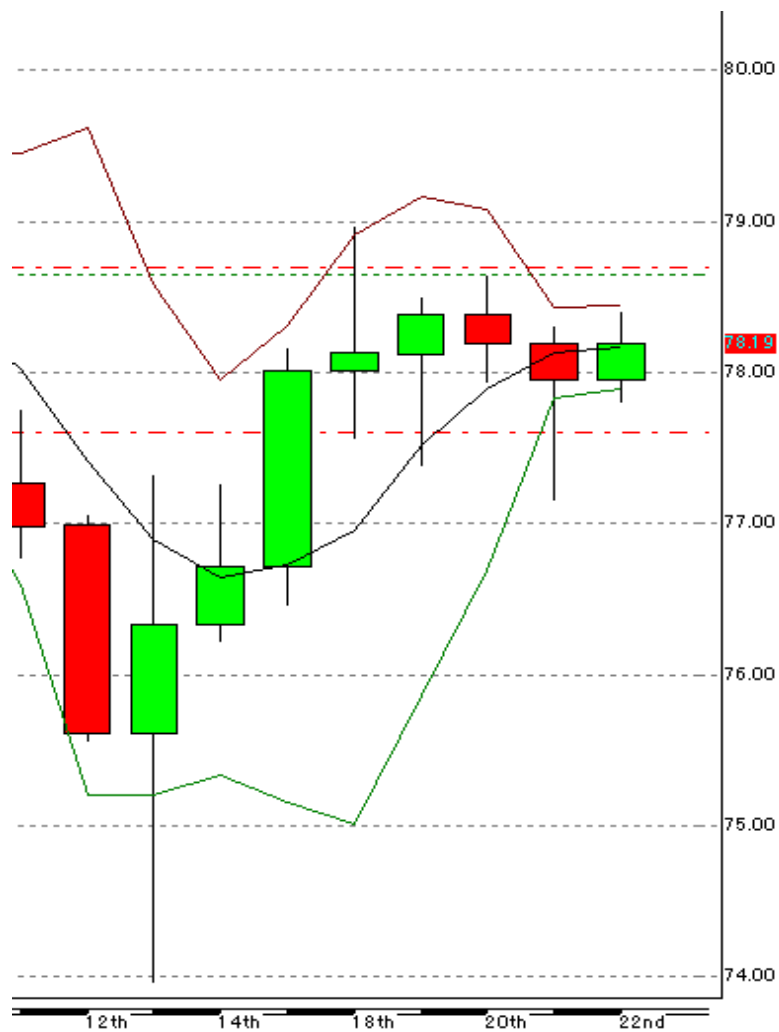
複数の移動平均線の収束



ボリンジャーバンド5日間 (期間:5、偏差:2)



リバースエントリー(リスク・ヘッジ)



欠点

- 複数の移動平均線の収束
- ボリンジャーバンド・ファイブの収束
- 共に、動く方向はわからない
- リバースエントリーか、自らの相場観や他の分析ツールとの併用が必要

緊急地震速報

- 動く方向はわからなくても、少なくとも、近々相場が動き出す可能性のある通貨ペアに対して、**心の準備をしておくことができるのは大きい**
- 油断せず身構えておくために使う

結論

- 損失を利益に転換する実際的な方法として「**倍返し**」はあるが、**100%保証ではない**
- 「**リスクの早期発見、早期回避**」が、より現実的
- 早期発見の**ツール**はある
- 気持ちの上でも、**日頃から見構えておくこと**

<リスク開示>

このセミナーは、情報提供を目的としており、FX取引の勧誘を目的としたものではありません。また、実際の市場動向とは異なる可能性があり、断定的判断を提供するものでもありません。当該セミナーの内容を予告なく変更する場合もあります。

当該セミナーの内容および資料のご利用によりお客様に損失が生じた場合であっても、当社および当該セミナーの講師(所属会社を含む。)は一切の責任を負いません。お取引につきましては、お客様ご自身の判断と責任において行っていただきますようお願い申し上げます。

なお、セミナーに関する著作権は、当社および作成者に属します。お客様の私的使用目的以外での使用、他人への譲渡や販売または再配信等を行うことはできません。

<注意喚起>

店頭外国為替証拠金取引は、元本や利益を保証した金融商品ではなく、為替レートの変動等による損失発生可能性があります。さらに、レバレッジ効果(想定元本と比較して少額の資金で大きな取引ができる仕組み)や為替レートの変動等によって注文(ロスカット注文を含む)が約定しない場合等、元本を上回る損失発生可能性があります。特に、マイナー通貨(流動性の低い通貨)の取引をされる場合、元本以上の損失発生の高くなります。加えて、スワップポイント(通貨間の金利差調整額)においては通貨ペアやポジションの状態(売りまたは買い)によっては、受け取れる場合もあれば、支払わなければならない場合もあります。

当社は、インターネットを通じて店頭外国為替証拠金取引サービスをご提供しておりますので、お客様のパソコン・インターネット環境や当社のシステムに不具合が生じた場合等、取引ができなくなる可能性があります。また、お客様の取引の相手方は当社(相対取引)となっており、取引所取引とは異なりますので、契約締結前交付書面をよくお読みいただき、内容をご理解の上、ご自身の判断により取引を行っていただきますようお願いいたします。

商号:ヒロセ通商株式会社

業務内容:第一種金融商品取引業

登録番号:近畿財務局長(金商)第41号

加入協会:金融先物取引業協会会員番号1562